

# 電動

スライム

## コードレスインパクトレンチ

●普通ボルト径22mm 高力ボルト径16mm 12.7mm角/18V  
●ブラシレスモーター内蔵●正逆3段階トルク調整●LEDライト付き●リチウムイオンバッテリー×2個、充電器、ハードケース入り

### SP8140

12.7 リティナーリング式



バッテリーパック(SP8191)



充電器(SP8190)



EDP	品番	四角ドライブ (mm)	締付トルク (N·m)	無負荷回転数 (min <sup>-1</sup> )	全長 (mm)	容量 (Ah)	充電時間 (分)	本体重量 (kg)	付属品	JAN (4545695)
370169	SP8140	12.7	80 300 500	600 1400 2000	203	4	70	2.6	バッテリーパック(SP8191)×2、専用充電器(SP8190)×1、収納ケース×1	003449

●バッテリー:18V Li-ion ●締付本数:約400本 ●バッテリー重量:0.63kg ※締付トルクと無負荷回転数は参考値です。使用条件により異なります。

ネジ締め

## コードレスラチェットレンチ

●普通ボルト径8mm 9.5mm角/10.8V

●LEDライト付き●リチウムイオンバッテリー×2個、充電器、ハードケース入り

### SP81613

9.5 ボールロック式



バッテリーパック (SP81982) 充電器 (SP81892)

EDP	品番	四角ドライブ (mm)	締付トルク (N·m)	無負荷回転数 (min <sup>-1</sup> )	全長 (mm)	容量 (Ah)	充電時間 (分)	本体重量 (kg)	付属品	JAN (9330514)
370168	SP81613	9.5	39	260	285	1.5	60	1	バッテリーパック(SP81982)×2、専用充電器(SP81892)×1、収納ケース×1	043578
370171	SP81613F	9.5	39	260	310	1.5	60	1.2	バッテリーパック(SP81982)×1、収納ケース×1	077269

●バッテリー:10.8V Li-ion ●締付本数:約200本 ●バッテリー重量:0.185kg

ドリル

## コードレスフラットヘッドラチェットレンチ

●普通ボルト径8mm 9.5mm角/10.8V

●LEDライト付き●リチウムイオンバッテリー×2個、充電器、ハードケース入り

●樹脂ヘッドカバーがなくても、オイルが飛び散らない密閉構造

### SP81613F

9.5 ボールロック式



バッテリーパック (SP81982) 充電器 (SP81892)

サンダー

## バッテリーパック



EDP	品番	仕様	適用	JAN
370323	SP8191	18V 4.0Ah Li-ion	SP8140	4545695600891
370321	SP81982	10.8V 1.5Ah Li-ion	SP81613	9330514041451

## 充電器



EDP	品番	仕様	適用	JAN
370322	SP8190	IP:AC100-240V OP:DC12-20V	SP8140	4545695600884
370320	SP81892	IP:AC100-240V OP:DC10.8V	SP81613	9330514042366

切断

## アクセサリ



10mm キーレスドリルチャック SP-DCKL



エアーレギュレーター (アルミ・軽量タイプ) 04605401



ユニバーサルジョイント HY-B40

EDP	品番	仕様	JAN (4545695)	
370330	SP-DCKL	0.8~10mm		
EDP	品番	材質	継手ネジ部	JAN (4545695)
370337	04605401	アルミ	Rc1/4	000389
370350	HY-B40	アルミ	1/4" NPT	601072

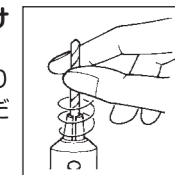
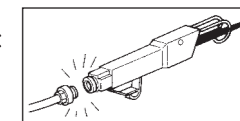
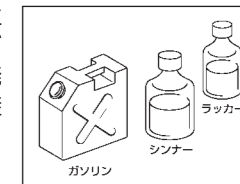
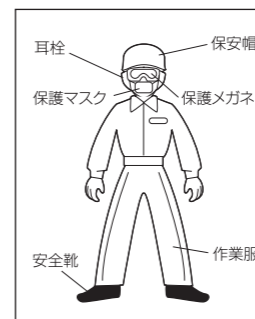
打撃



# 安全のためのエアーツール取扱上の注意

## 安全上のご注意事項

- 作業に適した服装で行って下さい。**  
作動部からまなび袖口の締った服装で、又は、ネクタイや装飾品等はしっかりとめてから作業を行って下さい。野外作業では、特に滑りにくいゴム底の靴をお勧めします。
- 安全保護具を着用して下さい。**  
作業環境、作業状況によって、保護メガネ・保安帽・保護マスク・耳栓をご使用下さい。
- 作業環境は明るく、きれいにして下さい。**  
手もとを明るく、特に足もとの乱れは危険です。作業場は十分に明るくし、整理整頓に心がけて下さい。
- 相当の振動や騒音を感じたら。**  
エアーツールには少なからず振動や騒音が発生します。使用中に不快感や苦痛を感じたら、作業を中断し、まず医師に相談して下さい。
- 正しい姿勢で作業して下さい。**  
無理な姿勢での作業は腰や足・手を傷める危険があります。バランスの良い姿勢で作業して下さい。
- エアーツールの回転部には絶対触らないようにして下さい。**  
作動中の回転部に直接触れたり、触れる恐れのある動作は絶対にしないで下さい。
- 引火性・爆発性の高い危険物近辺での作業は止めて下さい。**  
エアーツールには作業中火花を発生するものがあります。ガソリン・ガス・塗料・接着剤など引火性・爆発性の高い危険物近辺での作業はお避け下さい。
- 先端工具を交換するときは、必ずホースを外して行って下さい。**  
不用意に始動するとケガのもととなりますのでご注意ください。
- 無理に分解や改造はしないで下さい。**  
専門家以外の方が、分解や改造をしますと、故障の原因やケガのもととなり、大変危険です。
- 先端工具・部品類がしっかりと取り付けられているか確認して下さい。**  
使用する前に、先端工具がしっかりと取り付けられているか、各部のネジ類が緩んだり、脱落していないか必ず、確認。



## 取扱上のご注意事項

- エアーツールを投げたり、落としたり、強い衝撃を与えないで下さい。**  
精密な部品が組み合っています。強い衝撃により、欠けたり、外れたり、破損したり、故障の原因となりますのでご注意ください。
- 無負荷（空回し）で作動させないで下さい。**  
回転により先端工具又はピンが飛ぶ恐れがあるばかりでなく、焼き付きや部品の早期摩耗等故障の原因となりますので、絶対に無負荷で作動させないで下さい。
- 常に、注油を怠らないようにして下さい。**  
エアーモーターの内部は、水分による酸性と高速回転による磨耗がたえず行われています。耐久性を維持するために、定期的に良質エアーツールオイルを注油して下さい。
- ホコリ・ゴミのない清浄な乾燥した圧縮空気を供給して下さい。**  
水気やホコリ・ゴミは錆や焼き付きの原因となりツールの寿命を縮めます。使用後はコンプレッサー・タンク内の排水・配管内の排水を忘れずに行ってください。
- 作業空気圧は0.62~0.68MPa(6.3~7kgf/cm<sup>2</sup>)の間の一定空気圧で使用して下さい。**  
圧力が低いと性能を発揮できず、高圧で使用すると各部品の磨耗を早め故障原因となるばかりでなく、事故のおそれがあります。配管のホース取り付け口に減圧弁やレギュレーターを設置し、一定空気圧で使用して下さい。
- 規定のホースをご使用下さい。**  
規定のホース内径以下のものを使用すると流量が不足し、十分な性能が発揮できません。規定内径以上のものをご使用ください。又、ホースは10mにつき約0.09MPa(1kgf/cm<sup>2</sup>)ほど圧力が低下しますので、長く延長させないで下さい。
- 配管は下記の図の要領で行って下さい。**  
これを完全に行えば、空気圧の低下を防止し、作業能率を向上させ、エアーツールの故障防止にもなり、経済的で安全です。

